

農政部 農地整備課 小松（課長）遠藤（担当）
 電話：026-235-7241（直通）内線 3162
 E-mail：nochi@pref.nagano.lg.jp

～現場の課題解決に取り組む地域振興局の技術職員～ **長野県職員が農業農村工学会賞を受賞しました。**

長野地域振興局が制作した動画が【メディア賞】、南信州地域振興局の若手職員が発表した新技術が【優秀技術リポート賞】を受賞しました。長野県職員の受賞は3年ぶり。

さらに、県職員OBが事務を務める「農業振興整備ネットワークうえだ」が【地域貢献賞】を受賞しました。県関係者が13部門のうち、3部門において優秀な成績を収めました。

○農業農村工学会賞とは

(公社)農業農村工学会^{*}が、農業農村工学分野における優れた技術開発等に貢献した個人や団体を表彰しています。

昭和26年に創設された歴史と権威のある賞であり、農業農村工学の分野における最高位の賞です。

* 「(公社)農業農村工学会」(昭和4年設立)

農業土木技術の進歩・普及と技術者の資質向上を目指し、社会の発展に寄与することを目的とした日本学術会議協力学術研究団体。農業農村工学の分野では唯一の学会です。



県関係の受賞者

【メディア賞】(全国で2件受賞)

▶タイトル 蘇る農地 綿内りんごの復活にかけた人たち

▶受賞者 長野地域振興局

▶作品要旨 本作品は、長野市若穂綿内において、耕作放棄地の再生と地域農業の活性化を目指して実施した県営事業を記録・発信した動画です。
職員自らが企画、撮影、編集を行いました。



長野地域振興局 YouTube チャンネル



【優秀技術リポート賞】(学会誌に発表した71件のうち、全国で7件が受賞)

▶タイトル 直角V字型減勢工による側方取水の設計と施工

▶受賞者 南信州地域振興局 技師 三浦広大

▶論文要旨 急傾斜の用水路は流速が速いため、農業用水の安定的な取水が課題です。対策として流下水をクッションとして減勢することで振動を軽減し、安定的な取水を実現したものです。



水理模型実験

▶選考理由 筆者自らが、計画・設計の段階から施工実施の段階まで一貫して携わった報告であり、新技術導入の課題解決にあたっての有用な事例。(学会資料から抜粋)

○今後に向けて

- ・事業の記録動画をインターンシップや技術研修会などに有効活用。
- ・業務に関する知識や技術力を高め、質の高い公共サービスを提供。